6月より委員会本格始動！

新型コロナウィルスの影響で毎月の委員会が開催できていない状況が続いていましたが、いよいよ6月より通常通り委員会を開催していきたいと思います。委員一同、この日がくるのを首を長くして待っていました。

先月の通信でもお伝えしたとおり、3月～5月の活動は自粛していましたが、「純正会地域包括ケア通信」は継続して発行し皆さんのお役にたてる情報をお伝えしたいと思います。今回の通信は、委員会の立ち上げから今日までの活動を沿革として振り返りました。純正会の各機関の方々に委員会の趣旨や活動内容を改めて知って頂きたいと思います。

委員会の沿革①

H30	10月	横井、安藤との立ち上げの企画を行う 中川区、港区への地域貢献と、活動を通じて純正会グループ内の強化を目指して委員会を立ち上げる事を決定しました。
H29	12月	第1回委員会実施 名古屋西病院、東洋病院、訪問看護ステーション太陽、居宅介護支援事所太陽の看護師、MSW、介護支援専門員10名でスタートしました。この時は港区と中川区での活動に絞って行う予定でしたが委員会終了後、他の純正会の医療機関からも参加の希望があり、その反響にびっくりしました。そして、委員会の名称を純正会地域包括ケア推進委員会としました。
H30	1月	第2回委員会実施【介護保険、医療保険の改定の勉強会】 新たに、名古屋市立緑市民病院、小牧第一病院のMSWが参加され、活動地域が広がりました。委員会での初の勉強会と、退院調整に関するグループワークを行いました。この内容が後の委員会の基本となりました。
H30	2月	第3回委員会実施【介護保険のサービスについての勉強会】 介護支援専門員から医療機関側に、介護保険サービスの種類や活用方法について勉強会を実施しました。さらに純正会グループでどう連携すれば地域貢献できるかグループワークを実施しました。連携について医療機関側と在宅側それぞれどこまで支援をしてもらえるかがわからないという回答があり、お互いの仕事の理解が大事と学びました。
H30	3月	第4回委員会実施【来年度の計画と事例検討】 本格的に委員会活動をするために、各委員が学びたいこと、したい事をまとめて来年度の計画をたてました。また委員会初の事例検討を実施しました。委員会の名物となる『野中式事例検討』を初めて取り込んで行いましたが、それぞれの専門職ごとの視点で新たな意見が聞けて大変充実した事例検討ができました。

委員会の沿革2

H30	4月	第5回委員会実施【医療保険制度の勉強会と事例検討】 純正会職員だけの委員会でしたが、地域包括ケア推進のために他事業所の職員も委員会に招く事になりました。港区地域包括支援センター、他法人の介護支援専門員の方も初参加され、勉強会と事例検討を実施しました。アンケートでは、参加者から純正会の活動について賞賛を頂きました。開催時間では解決できない事は、残れる委員だけで話し合う2部会も実施しました。
H30	5月	第6回委員会実施【介護サービス導入のリーフレット作成と事例検討】 医療機関にて介護保険を勧める時に、わかりやすい資料はないかと、在宅側に依頼があったので、在宅側の介護支援専門員が介護保険の申請の流れをわかりやすく記載したリーフレットを作成し、活用方法を寸劇でお伝えしました。2部会では、MSWの方が介護支援専門員に同行し実際に地域で生活している患者様の様子をみてもらいました。
H30	6月	第7回委員会実施【介護支援専門員の役割についての勉強会と事例検討】 今回は中川区の地域包括支援センターの職員さんが参加されました。事例検討は認知症の一人暮らしの方の支援という、これからの地域課題でも増えていくケースだったので、医療機関、在宅側での話し合いは白熱しました。2部会では、介護支援専門員に同行しMSWの方が回想法を取り込んだデイサービスを見学に行きました。
H30	7月	第8回委員会実施【MSWの役割についての勉強会と事例検討】 前回に続き、中川区の地域包括支援センターの職員と他法人の介護支援専門が参加されMSWの役割について勉強会をしました。自分達は同じ法人なので、普段からMSWの方にも質問できる環境でしたが、医療法人ではない他法人の介護支援専門員はこの機会を活用され、たくさんの質問がでました。参加された介護支援専門員より、こういう機会に法人を超えて参加させてもらった事は良かったし大変勉強になったと感想をもらいました。
H30	8月	第9回委員会実施【訪問看護の役割についての勉強会と事例検討】 第9回目は、訪問看護ステーションについて勉強会を実施しました。訪問看護は、医療機関と在宅側をつなぐ大事な役割で、医療機関にとっても在宅の介護支援専門員にとっても頼れる存在であることを勉強を通じて学びました。事例検討では医療機関側の事例提供があり、それぞれの医療機関のMSWの助言を聞くことができました。
H30	9月	第10回委員会実施【診療報酬改定、退院時カンファレンスについての勉強会と事例検討】 医療機関側、在宅の介護支援専門員ともに退院時のカンファレンスを積極的に行う機会がふえてきました。退院時カンファレンスは、医療機関と在宅との大事な連携の場なので、お互いの役割を尊重して業務にあたる事が大切であることを学びました。そして11月の地域交流会の準備を開始することになりました。テーマは『防災』と決まりました。

編集後記

今回は活動が止まってしまいました。過去の委員会の平均30分ちょっとを目安に、今年上半期の委員会の開催時期は何とか9月までに振り返りたいと思います。

なぜ、事例検討を取り入れたのか、委員会の完成形が見えていない状況で、今後大変な事になるのでは、と悩みつつ、委員会の規模が大きくなればなるほど、時期尚早と思いました。

次回の予定

日付	行事	場所
6月19日　13時半	今年度の活動について	東洋病院